

# インフルエンザニュース

東京都立衛生研究所

平成12年インフルエンザ標語

**「インフルエンザ。かかる前に予防。こじらす前に治療。」**

インフルエンザの流行は峠を越したようです。

定点医療機関当たりの患者発生数を見ると、先週の4.67から、今週は4.61となりました。  
インフルエンザニュース第10号では、

1. これまでに報告されたインフルエンザ様疾患患者発生状況
2. 東京都公立学校の学級閉鎖状況およびインフルエンザ様疾患患者数推移（在籍者10,000人当たりの患者数；東京都教育庁「公立学校のインフルエンザ様疾患による臨時休業措置状況」等報告による）
3. 定点当たり患者発生数の推移（東京都・全国）
4. 今シーズンのインフルエンザウイルス検出状況（3月22日現在、全国および東京都）
5. 週別・ウイルス型別の検出数推移（全国および東京都）
6. インフルエンザの予防と、インフルエンザにかかった時の注意について掲載しました。

## 1. インフルエンザ様疾患患者発生状況

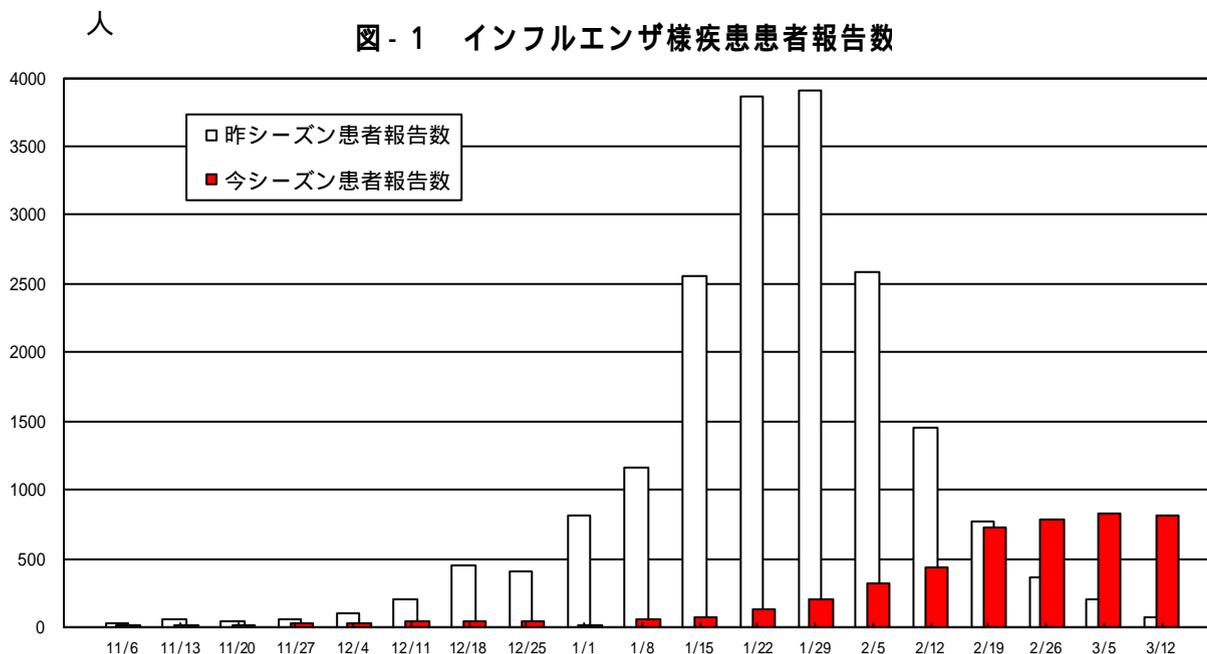


表-1 インフルエンザ様疾患患者報告数比較（今シーズンと昨シーズン）

	12月迄	1月					1月	2月				2月	3月		3月
	計	1週	2週	3週	4週	5週	計	1週	2週	3週	4週	計	1週	2週	計
今シーズン	207	21	51	73	130	195	470	320	434	720	789	2,263	831	820	1,651
昨シーズン	1,335	818	1,167	2,562	3,864	3,903	12,314	2,592	1,457	775	361	5,185	204	70	274

## 2. 東京都公立学校の学級閉鎖状況および2000年52週からのインフルエンザ様疾患患者数推移

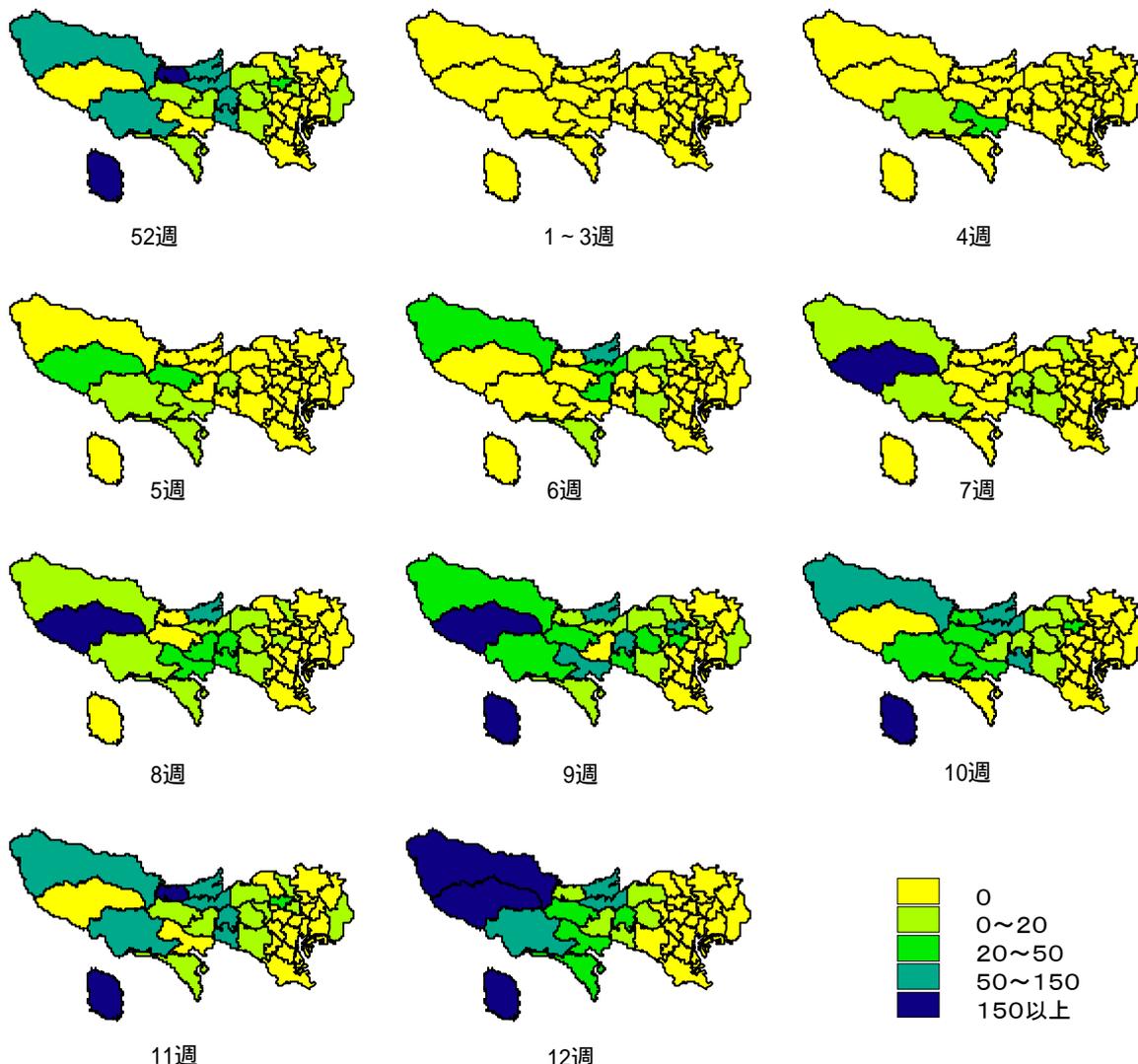
2000年10月12日から2001年3月26日までに教育庁に届けられた東京都公立学校の学級閉鎖状況、欠席者と患者数および52週からの患者数の推移(在籍者数10,000人当たりの患者数)を掲載しました。

表-1 公立学校のインフルエンザ様疾患による臨時休業措置状況

学校種別	幼稚園		小学校		中学校		その他		欠席者 数合計	患者数 合計
	園数	組数	学校数	学級数	学校数	学級数	学校数	学級数		
2000年10月計	0	0	1	2	0	0	0	0	26	35
2000年11月計	1	1	2	2	0	0	0	0	24	55
2000年12月計	1	1	2	3	1	1	0	0	52	104
2001年1月計	1	1	12	14	1	1	0	0	153	329
2001年2月計	1	1	83	103	23	38	2	10	1,285	2,678
2001年3月26日	2	2	75	139	5	29	1	3	1,453	3,174
累計	6	6	175	263	30	70	3	13	2,993	6,373

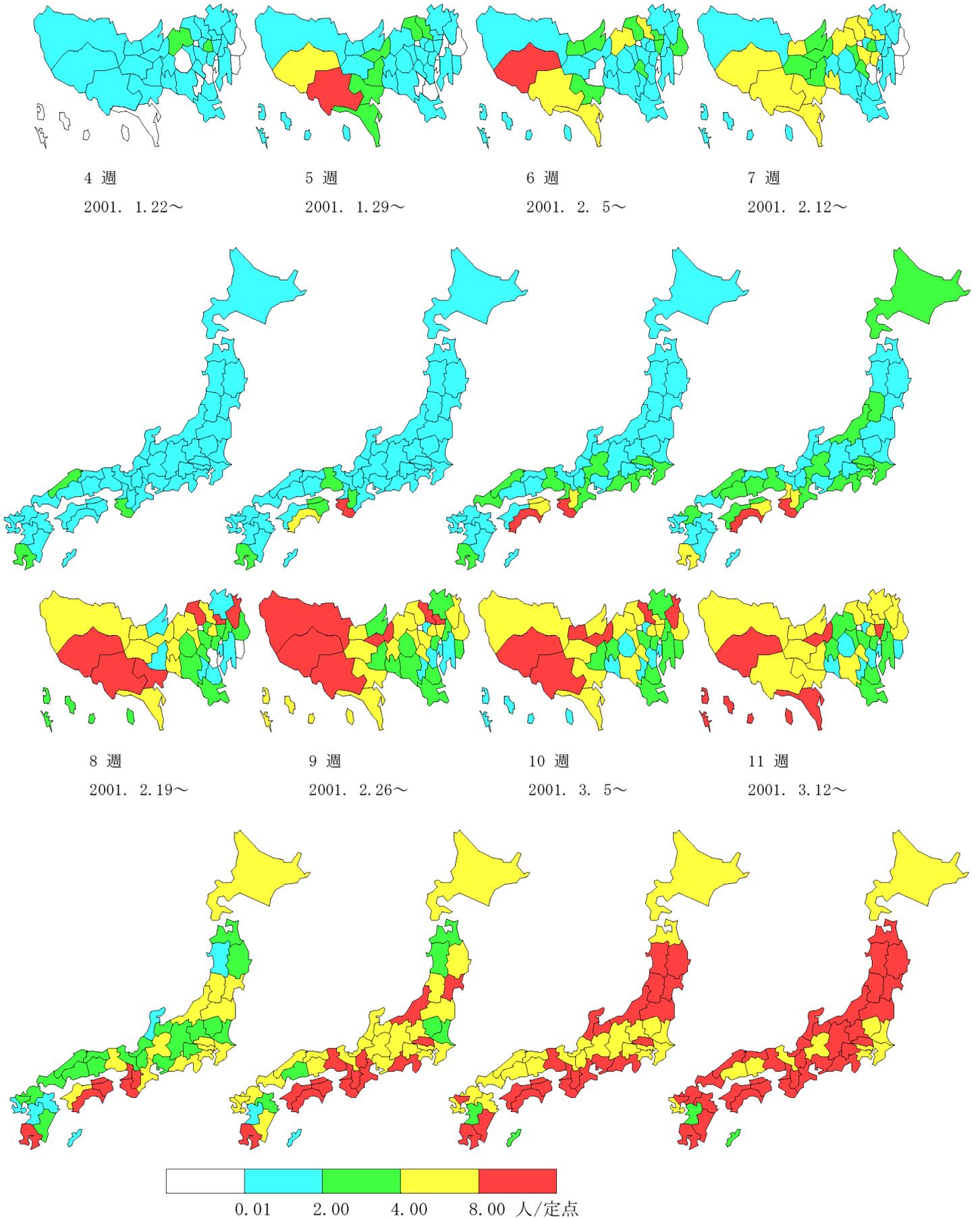
(注) 学校種別のその他には、高等学校と盲ろう養護学校を含み、組・学級数は延べ数です。  
(平成13年3月26日現在 教育庁報告)

東京都公立学校の52週からのインフルエンザ様疾患患者数の推移 (在籍者数10,000人当たりの患者数)



厚生労働省結核感染症課によると、全国のインフルエンザ様疾患患者報告数における学校欠席者数は、平成12年10月29日から平成13年3月10日までの累計で50,775人であり、昨年同期の259,214人(H11. 11. 7~H12. 2. 24)に比べ5分の1程度となっております。

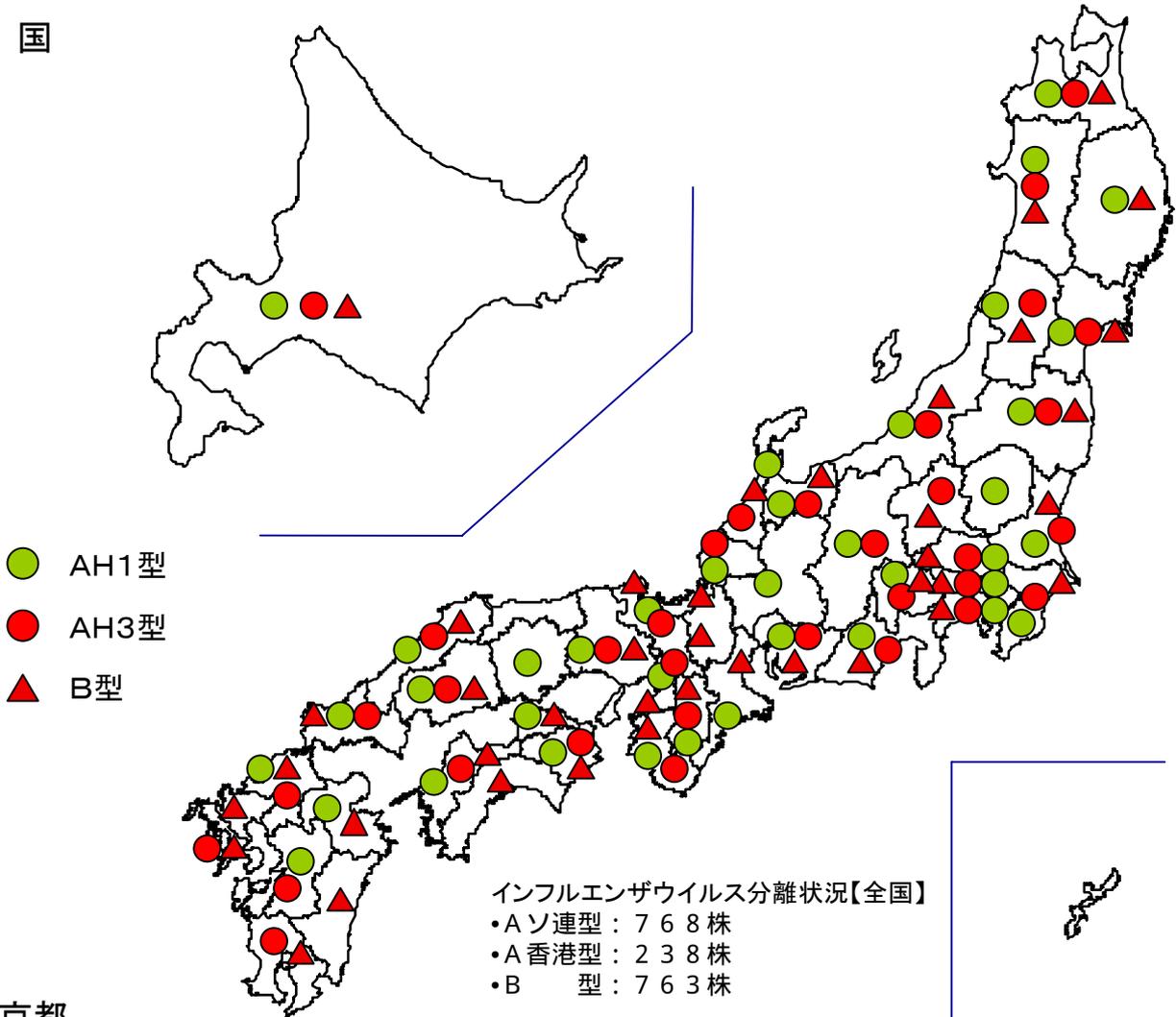
3. 定点当たり患者発生数の推移(東京都・全国) 第4週から11週まで



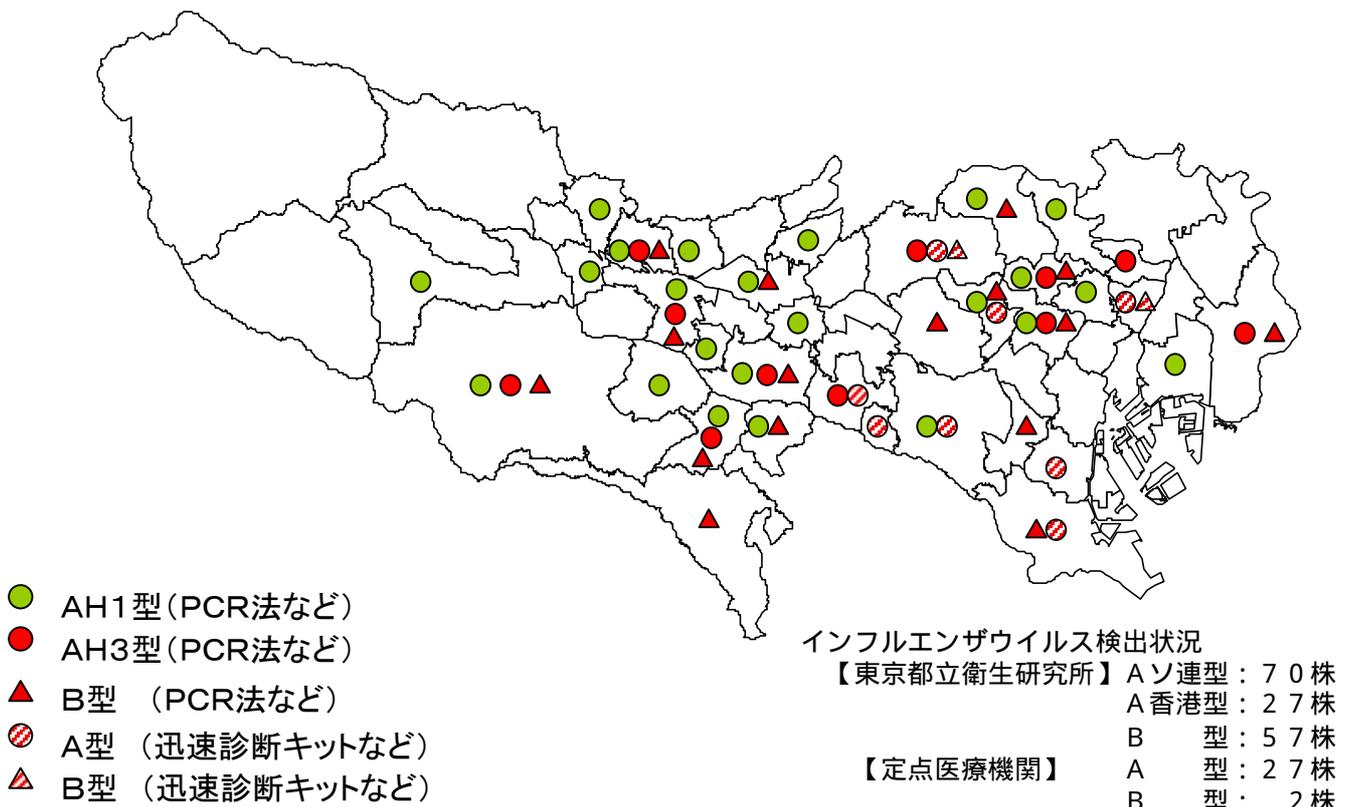
4. 今シーズンのインフルエンザウイルス検出状況(全国および東京都)

(2001年3月22日現在)

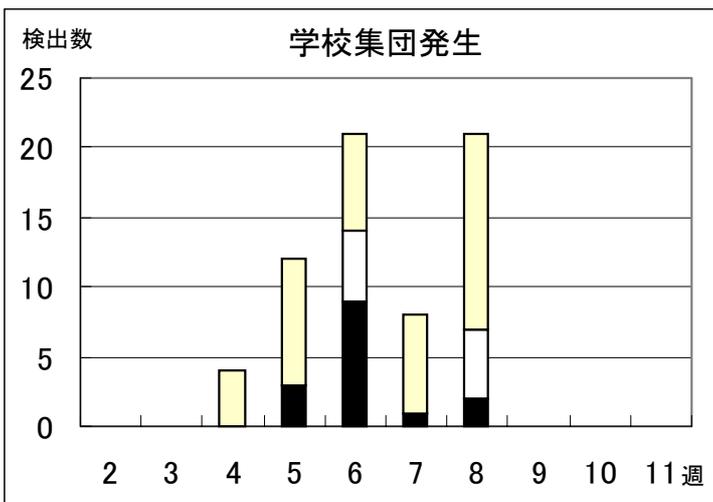
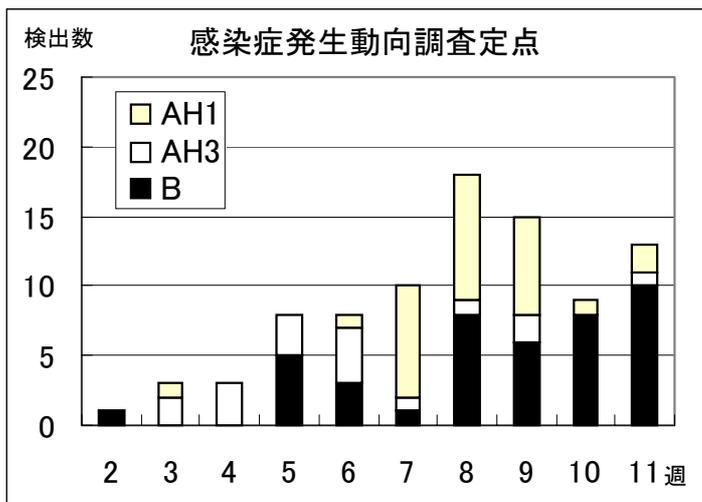
全国



東京都



5. 週別・ウイルス型別の検出数推移(東京都)



今冬季、都立衛生研究所の検査でインフルエンザウイルスは154件から検出\*され、感染症発生動向調査からは88件で、その内訳はAソ連型(AH1)29件、A香港型(AH3)17件、B型42件です。このうち、脳症患者からはA香港型2件、Aソ連型1件、B型2件が検出されています。

学校集団発生からは66件検出されており、その内訳はAソ連型41件、A香港型10件、B型15件です。

発生動向調査では6週まではA香港型、7週から9週まではAソ連型、10週、11週はB型の割合が比較的高くなっています。

学校集団発生からはAソ連型の割合が高くなっていますが、この3週間はインフルエンザウイルスは検出されていません。

【\*なお、現時点でウイルスが分離されたものは、Aソ連型39株、A香港型17株、B型23株です。】

## 6. インフルエンザに対する予防と注意

### ・インフルエンザの予防

- ・流行時期には人混みをさけましょう。
- ・疲労や睡眠不足は禁物です。
- ・室内は、適度な温度と湿度の維持を心掛けましょう。
- ・バランスの良い食事を摂るように、気を配りましょう。
- ・外出時のマスク、帰宅時のうがいや手洗いは忘れずに。
- ・インフルエンザの予防接種は、かかりつけ医と相談しましょう。

### インフルエンザ関連ホームページ一覧

東京都立衛生研究所ホームページ：  
<http://www.tokyo-eiken.go.jp/>  
厚生労働省ホームページ：  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
国立感染症研究所  
感染症情報センターホームページ：  
<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
インフルエンザホームページ：  
<http://influenza-mhw.sfc.wide.ad.jp/>

### ・インフルエンザにかかったら

- ・単なるかぜと軽く考えず、早めに医療機関で受診し、治療を受けましょう。
- ・安静と休養が肝心です。睡眠は十分に。
- ・部屋の湿度を保ちましょう。乾燥するとインフルエンザに罹りやすくなります。
- ・水分は十分に補給しましょう。ジュース、スープなど飲みたいものを飲みましょう。

編集・発行 東京都立衛生研究所  
〒169-0073  
東京都新宿区百人町3-24-1  
事務局 微生物部疫学情報室  
Tel : 03-3363-3213  
Fax : 03-5332-7365  
e-Mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp  
URL : www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/

